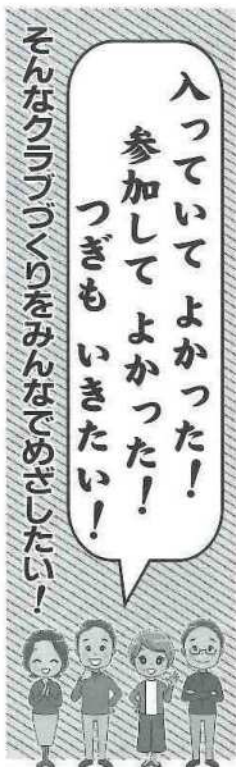


# 友愛こうら

第88号 発行：甲良町老人クラブ連合会  
水と緑に恵まれた、歴史豊かな、この郷土を愛し、  
たがいに友情の手で結ばれた老人クラブをめざそう



甲良町老人クラブ連合会 会長 上野善久

平成の世は多くの災害のあとを残し、高齢者にとつても課題が多く残りましたが、ちよつぱり心豊かな思いをいだいて終わりました。

そして、新緑が目にも沁み五月、令和の新時代が始まりました。本号編集期は、『平成』、発刊・会員様へのお届けは『令和』と、まさに新時代への飛躍時に発行の『友愛こうら』であります。長い歴史を持つ本町老ク連ですが、この記念すべき年度も町内全集落そろつて発足ができたことを、大変うれしく思い、皆様の深いご理解と格段のご尽力・ご支援に、心よりお礼を申し上げます。

さて、本年度は、本部役員改選の年となり、会則により昨年度末理事会において、次の者が選任されました。

★会長 上野善久(再任)

★副会長 西川誠一(新任)  
★副会長 松宮正次(新任)  
★副会長 松宮清子(再任)  
★副会長 中西かず子(再任)  
なお、事務局・創造推進員は坪内千鶴子が勤めさせていただきます。

男性副会長様二名は、身体的事情により継続することが困難となりご優待いただくことになりましたが、これからいろいろな形でお力をお願ひしてまいります。ありがとうございます。

超高齢者社会になり、高齢者の暮らしには課題も多くなつてきています。しかし、老人クラブでは、健康で生きがいのある生活を続けることを何よりも大事にし、『健康・生きがい・仲間・地域』づくりを志向して、『入っけてよかつた! 参加してよかつた! つぎもいきたい!』



副会長 松宮  
副会長 西川  
会長 上野  
副会長 松宮  
副会長 中西  
創造推進員 坪内

と、心から感じていただけた高齢者仲間の活動を考え、皆様といつしよに、楽しんで、『甲良町老人クラブづくり』をしていきたいと考えています。

○楽しみ、喜んで活動できる  
○参加者・賛同者がふえていく  
○心に残る・豊かさを感じる  
次ページからの方針や行事等をお読みいただき、行事への多数のご参加をお願いいたします。役員様はじめ会員・町民の皆様のご支援をお願いいたします。粗辞ですが、年度当初のご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 平成三十一年度 第一回 町老ク連理事会

新元号の発表でにぎわいがさめやまぬ四月三日(水)に、開催しました。理事様はほとんどが新役員となつてご出席くださいました。

年度当初の多くの案件並びに連絡事項について、説明・提案し、ご了解・承認いただきました。特に本年度は、行事の精選と重点化、理事の職務の軽減やリーダー養成、高齢者を取り巻く今日的課題への対応、また、会費や助成金等の扱いについて、例年とは異なる構想になつたりしているところもあり、長時間の会議となりました。各字において班長さんや当番さん等へ詳しく説明いただき、会員の皆様のご理解とより活発な活動が展開できますようお願ひいたします。

字の行事と  
うまく組み合わせ  
わせて楽しんで  
いただく計画も  
してくだ  
さるようお願  
ひします。



退任のご挨拶



田中重弘

この度、私は甲良町老人クラブ連合会本部役員・副会長を三月末日を以って、退任させていただきます。このような大役をおうけできる器ではありませんでしたが、平成二十七年から四年間、多くの会員様並びに折々の役員様にご支援ご協力をいただきながら無事務めさせていただきましたことができました。この間、ご迷惑をおかけしたり、いろいろお世話になりました。深く感謝申し上げます。

これからは、一人の老ク連会員として、老人クラブの活動に参加させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いたいとして、退任のご挨拶いたします。ありがとうございます。



奥山豊

今年は何時になく寒い日が長く続きましたが、桜もパツと咲き、はや、東の山々は、緑が濃くなつてまいりました。万葉集の『初春令月、木淑風和』から採られた新元号『令和』が始まりました。無事長久・恒久平和を願うばかりです。

私事で恐縮ですが、三月末日をもって二年間の副会長職を退任させていただくことになりました。この間会員の皆様には大変お世話になりました、ありがとうございます。

高齢者社会の続く中に反して、会員の減少が顕在しています。こうした中ですが甲良町老人クラブは、『健康・友愛・奉仕』の三大目標を柱に益々発展されることを期待して、退任のご挨拶とさせていただきます。

平成 31 (2019)・令和元年度 甲良町老人クラブ連合会 活動方針

1. 活動方針

本町老人クラブ連合会は、県下に先駆けすべての字に結成された老人クラブで設立された。そして、超高齢者社会となった現在まで欠けることなく全員加入に近い高い加入率で構成されてきている。

多くの仲間と『元気で長生き』をめざして高齢者の暮らしを充実させ、さらに、高齢者のもつよさを生かして相互の支援や福祉活動、社会貢献等に積極的に取り組んできている。

まずは、この歴史の重みを十分に考えたい。そして、少子化、超高齢化社会といわれるなか、私たちを取り巻く社会保障制度等には多くの課題を感じるものの、地域づくりに貢献してきている。

そこで、私たちは高齢者の組織として、永年にわたり培ってきた経験や知恵をもとに、自信を持って持続・発展させ、今日的課題に対応していききたいのである。

そのために、22の単位クラブは連合会と連携を密にしながら相互の事業を老人クラブのメインテーマである『のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを』と、『4つのつくり』をもとに、重点化して展開していききたい。

そして、積極的な参加型の事業展開を図るために、組織リーダーの養成・高まりをつくりだし、会員各々が、

**“入っていて よかった！ 参加して よかった！ つぎも いきたい！”**

と感じられる事業を、“構想”展開“していききたい。

そんな中で、互いが支え合う友愛精神を基盤にして奉仕・貢献活動を展開して、老人クラブ・高齢者の“よさ”を、発揮したいと考える。

一人一人の会員は、『老人クラブの主人公』である。クラブへの所属意識や存在感、さらには、有用感までも感じられるよう、会員相互で魅力ある高齢者社会をめざして、クラブづくりに取り組んでいきたいと考える。

2. 重点事項

- (1) 互いの健康の保持増進～さわやかな高齢者をめざして～  
「からだと頭の体操で鍛える』『寝たきり、ゼロ(0)』『交通事故も、ゼロ(0)』『詐欺被害も、ゼロ(0)』
- (2) 友愛・奉仕の思いの実現～互いが支え合う生活支援活動の基盤づくり～  
まずは、独居・老世帯・障害や病弱な会員(なかま)の把握と積極的・継続的な訪問・気配り。  
高齢者の活力の発揮を～自分たちでできる社会参加活動を位置づける～
- (3) 豊かな自分づくりを積極的に推し進める  
趣味・教養を活かしたり、進んで生涯学習の場に出ていく  
地域の特色ある事業・伝統・伝承行事の継承と発展。活動を自分のものに  
各部会の活動を、会員相互で組織的な取り組みにしていく  
生活文化クラブを充実発展させていく多くのリーダーが生まれ、計画的な取り組みを重ねる
- (4) 多彩な次世代育成支援事業の展開を～人生の先輩・高齢者として、さりげない支援を～  
諸団体との交流や相互支援、地域サロンに積極的に思いを寄せて関わりを考える  
青少年の活動への交流・支援を、意図的にしくんでいく。  
『ふれあい つながる こうらの子』行動計画を熟知し、取り組みの強化と他への指導性を発揮する。





# 平成31(2019)令和元年度 甲良町老人クラブ連合会年間行事計画

月	日	曜日	行 事 内 容	会 場
4	3	水	第1回理事会 懇親会(5/17に延期)	町保健福祉センター
	4	木	第1回女性委員会・生活文化クラブ会議	町保健福祉センター
5	10	金	町老ク連生活文化クラブ活動1(料理教室・講習・研修)・部会	町保健福祉センター
	17	金	町老ク連春季グラウンドゴルフ大会 ニューススポーツお楽しみ会(雨天18日)	町総合運動公園
	17	金	友愛 こうら 第88号 発行・配布 声かけ友愛活動	各字老人クラブ
	30~31	木~金	町老ク連親睦旅行 ~令和元年度日本の初富士…近代技術の中でみる旅~	富士山世界遺産 石和
6	12	水	第2回理事会 第2回女性委員会合同会議	町保健福祉センター
	18	金	ニューススポーツ(スカイクロス)大会 役員研修会事前研修会	町総合運動公園
7	8~9	月~火	町老ク連役員(理事・女性委員)先進地交流研修会(老ク連の今日的課題)	三好市老人クラブ連合会
	8	月	友愛 こうら 第89号 発行・配布 声かけ友愛活動	各字老人クラブ
	26	金	町老ク連生活文化クラブ活動2(創作おやつ・講習・研修)	町保健福祉センター
8	9	金	第3回理事会	町保健福祉センター
	26	月	町老ク連役員学校友愛訪問・奉仕活動	甲良養護 甲良中学校
9			県下一斉社会奉仕の日	各字老人クラブ
	20	金	第4回理事会	町保健福祉センター
	20	金	友愛 こうら 第90号 発行・配布 声かけ友愛活動	各字老人クラブ
	25	水	町老ク連生活文化クラブ活動3(珍しいものづくり体験)	検討中
			彦根警察署管内高齢者交通安全自転車大会	未定
10	5	土	甲良町老人クラブ大会	町公民館多目的ホール
	18	金	第5回理事会と役員交流研修会	未定
	25	金	町老ク連秋季グランドゴルフ大会(雨天26日)	町総合運動公園
11			第4ブロック《彦根・愛知・犬上》老人クラブ大会(役員リーダー研修会)	検討中
	22	金	第6回理事会・第3回女性委員会 合同研修会(役員人権学習研修会)	町保健福祉センター
	22	金	友愛 こうら 第91号 発行・配布 声かけ友愛活動	各字老人クラブ
12	3~4	火~水	町老ク連生活文化クラブ活動4(減塩推進健康教室)	町保健福祉センター
	6	金	滋賀県老人クラブ大会(理事・本部・被表彰者参加)	県文化産業交流会館
1	24	金	第7回理事会 健康づくり推進事業『男性の料理教室』	町保健福祉センター
	24	金	手づくり広報 特別号 発行・配布 声かけ友愛活動	各字老人クラブ
2	14	金	町老ク連生活文化クラブ活動5(健康・介護予防)	町保健福祉センター
	27	木	県老ク連高齢者相互支援活動研修会・女性委員主催研修会	長寿社会福祉センター
3	11	水	第8回町理事会 反省・懇親会	町保健福祉センター
	11	水	友愛 こうら 第92号 発行・配布 声かけ友愛活動	各字老人クラブ

平成31年度・令和元年度  
第一回  
**町老ク連女性委員会**

この会も、毎年できるだけ早い時期に行うというのを要望され、数年前に生まれ代わった女性委員さんの活動が期待されています。今年も四月四日(木)に開催しました。

女性委員様は、各字単位クラブ会長様から一〜二名をご推挙いただき、町老ク連の役員として引張っていただくリーダーです。

町老ク連事業に主体的に参加して、積極的にクラブづくりに参加していただき、組織の増強を図って、高齢者の仲間づくりや生きがいづくりに、お力を発揮していただきたいと思っております。

その活動の中に、本会の唯一の高齢者の同好会『生活文化クラブ』の推進役があります。また役員リーダー研修などへの参加もお願いしました。約六割が女性で、後期高齢者も多いです。元氣なくらしを続けるため、その仲間のリーダーになってくださることを重ねてお願いいたします。

忙しい方ばかりで、時間を気にしていました。たつぷり二時間もかかる会でした。

平成31・令和元年(2019年)度 甲良町老人クラブ連合会役員一覧表

主管課長	顧問	会長	副会長
米田 志保子	田中 重弘	上野 善久	西川 誠一 松宮 清子 松宮 正次 中西 かず子
監事	創造推進員	甲良町老人クラブ連合会事務局	
松宮 晃二 杉江 久男	坪内 千鶴子	〒522-0244 甲良町在士 357-1 甲良町保健福祉センター内 ☎ 0749 (38) 2941 Fax0749 (38) 4668	

理事 (単位クラブ会長)		女性委員		所属単位老人クラブ名
氏名	所属部会			
辻 末男	保健体育	新前 恭子	松居 文枝	在士 老人クラブ
阪東 登喜雄	広報友愛	阪東 和子		下之郷 第一 寿福会 第二 寿福会 第三 寿福会 第四 寿福会
片山 喜法	文化研修	阪東 礼子		
松宮 秀夫	保健体育	上野 恵美子		
安澤 愛子	女性	時永 令子		
小林 喜太郎	文化研修	木村 孝子		尼子 田居中 喜楽会 鎮堂 喜楽会 西出 喜楽会
松宮 晃二	広報友愛	藤堂 久枝		
高橋 清子	女性	圓城 久野		
野村 幸夫	保健体育	古川 いづみ		尼子出屋敷 延寿会
森田 正道	文化研修	———	———	呉竹 老人クラブ
北川 伊津雄	保健体育	池田 美代子	北川 和子	小川原 老人クラブ
野瀬 欣廣	文化研修	上田 すみ		北落 やすらぎ会 1班 やすらぎ会 2班
上田 幸和	広報友愛	上田 秀子		
西川 誠一	文化研修	田井中和子		金屋 長楽老ク 1班 長楽老ク 2班
杉江 久男	文化研修	外村 ひろ子		
久保田 進	保健体育	廣川 八重子		正楽寺 正寿会
小林 和夫	広報友愛	藤原 君代		池寺 第一 長寿会 第二 長寿会
村岸 喜久雄	文化研修	田中 清子		
北川 豊昭	広報友愛	北川 千恵子	橋本 美代子	長寺東 和楽会
山田 金次郎	保健体育	———	———	長寺西 老人クラブ
桂田 誠一	文化研修	神野 八重子	神野 佐恵子	法養寺老人クラブ 法寿会
山本 定二郎	保健体育	陌間 詠子	川西 三千代	横関老人クラブ 天寿会

編集 後記

国政の乱れというか不祥事というか、考えられない出来事があり、『なんとかならんのか!』と思うより、『またか!』と半ばあきらめてしまっています。

ことばの乱れ、解釈も、そして、相手の意図を読みとること、感じ、聞いたりすることも、ねじ曲げられそうです。

心豊かな高齢者社会・くらし・自分を求めて活動しようとしている老人クラブ。互いが支援しながら暮らしていこうと、そのしくみづくりに取りかかっている今、とっともさみしいことでもあります。

しかし、老人クラブでは、健康第一で、少しでも心豊かで、ほんのりとした自分を求めて楽しめるように、皆さんといっしょに取り組んでいきたいと思えます。

令和元年の第一号をお届できてうれしいです。

本年度もどうぞよろしくお願いたします。

(広報部)

